

「学校の木のしおり」・「樹木名プレート」寄贈の募集要項

この事業は、学校（小学校以上）において自然に触れるアクティブ・ラーニングの実践に、学校の木のしおり・樹木名プレートを活用することを通じて、児童・生徒等が学校内又は周辺の樹木に関心を持ち、身近な自然環境への理解を深めることによって、植物や自然に親しみ、森林を愛する人を増やしていくことを目的としています。また、全国の学校の取組みを共有化することによって、学校・地域間での連携を深めたいと考えています。

I.寄贈させていただく「学校の木のしおり」「樹木名プレート」について

「学校の木のしおり」の構成・内容

<表面>：樹木の情報を掲載いたします。

- ・応募校の学校名を入れた「〇〇〇学校 木のしおり」と表示します。
- ・学校にある樹木の中から8種類を掲載します。
- ・掲載する樹木は、当財団に写真などの情報がある樹木とさせていただきます。
- ・特徴を示す写真（樹形・葉・花・実など）やコメント等は、基本的に当財団で用意しているものを使用します。

<裏面>：自然観察のためのページです。

- ・学校内の樹木の配置図や、観察結果が記入できるようになっています。

「樹木名プレート」の規格等

- ・素材：当財団が守り育てている全国の“ニッセイの森”から採れる間伐材
- ・表面：樹木名等の記載はなく無地、表面研磨済（右下に当財団名が印字されています）
- ・大きさ：たて9cm×よこ15cm×厚さ1.5cm
- ・枚数：作成に関わる児童・生徒等1人1枚を前提に原則1校あたり50枚を上限とさせていただきます。
- ・プレート枚数に応じたしゅろ縄および水性マジック1箱を送付させていただきます。
※その他必要なもの・不足するものは、各学校にてご準備ください。

II.学校での対応事項について

申込み

活用予定日の2か月前までに応募フォームに必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて、もしくは当財団ホームページ登載の応募フォームに必要事項を入力・送信してお申し込みください。

申込受付後、当財団よりご連絡をさせていただきます。

「学校の木のしおり」活用

1. 掲載する樹木の決定

しおりに掲載する8種類の樹木は学校と当財団とで協議の上、決定させていただきます。

2. しおりの受領

全校児童・生徒数＋50部を目途に送付させていただきます。

当財団からは折り畳む前の状態（プリントされた状態）のしおりを送付しますので、受領後、切れ込みを入れて折り畳んで、冊子形式でご使用ください。冊子の作成方法の解説も同封いたします。

3. 自然観察等の実施

完成したしおりを活用して、自然観察等を実施してください。

「樹木名プレート」活用

1. プレートの受領

プレート設置本番日までにプレートと関連物を送付しますので、受領確認をしてください。

2. プレートの作成～設置

①樹木名の特定（同定）作業

各学校にて実施してください。学校内では対応できない場合は、近隣の樹木に詳しい方の協力を得て実施してください（それでも難しい場合は当財団にご相談ください）。

②プレートの作成

樹木の特徴を調べた上で水性マジック等を使用し作成してください。

③プレートの設置

送付しているしゅろ縄を使用し、プレートを樹木に設置してください。

Ⅲ. その他

- ・実施から2週間以内を目処に、送付時に同封しているSDカードに、活動した様子のわかる「写真データ」を入れて「実施後報告書」とともに、返信用封筒にて当財団宛、送付してください（当財団の公式HP・SNS(Instagram・Facebook等)で、取組み内容を紹介させていただきますので、写真は公開できるものを送付してください）。
- ・しおりに掲載された写真・解説等について、他の目的で使用する場合は著作権の関係上、当財団の事前許可が必要となります。
- ・活動参加校には「森林を愛する人づくり事業 協力校 記念プレート」を合わせて送付いたします。当プレートを学校の玄関等に置いていただくことで、各学校の取組みがPRできるようになっておりますのでご活用ください。

以 上